



翠清会ニュース

翠清会 梶川病院 日本医療機能評価機構認定施設

9月号 (163号-第1版) 2007.9



病院理念 Patient First「患者様第一」
ファースト・オピニオン (First Opinion) を提示でき
セカンド・オピニオン(Second Opinion) を求められる病院に!

基本方針

患者さんの速やかな健康回復と福祉に貢献する
急性期～回復期に対応する最新の医療を提供する
グローバルな見地で情報を収集し地域に発信する
たゆまぬ研鑽により医療人としての実力をたかめる

『もっと早く!!』



脳卒中は治療開始時間が早いほど予後がよく、治療が遅れれば重篤な後遺症や生命への危険が生じる場合も少なくはありません。ところが、実際に脳卒中を発症して救急外来を受診される患者さんを調べてみると、症状が出て数日たってから受診されている方が少なくはありません。「何となく呂律がまわらない」「半身のしびれや知覚低下」「半身の脱力感」など比較的重篤感がない症状ですと様子を見てしまう

方が多いようです。早期に治療を開始すれば症状が消失する場合もありますが、逆に様子を見ているうちに重篤な危険な状態になってしまふ場合もあります。脳卒中は時間との戦いです。症状が出たら直ぐに受診して検査を受けて下さい。様子をみている暇はありません。常に細かい血管や微小出血が描出でき、より高品質な脳の画像診断がご提供できるようになりました。院長就任1年半でまだまだ経験不足ではありますが、より質の高い・安全な医療を皆様へ提供していく所存です。

これからも、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

院長 若林 伸一

ふ
み
え
糸島宝舟さん



『カンナの花』

四季折々の作品で翠清会ニュースに華を添えてくださる布美絵の作品は、端切れ(着物や洋服を縫ったあとの切れ端)で絵を描いて40年になる糸島宝舟さんの作品です。

糸島宝舟さんは42才の時に「布美の会」を立ち上げられました。以後、創意工夫と豊かな発想で美しい作品を次々と発表され、ホテル「グランヴィア」(広島市)などでは定期的に展示会も開催されています。創作活動のルーツは戦後の物のない時代、娘のために赤い糸で花模様の刺繡をしたお宮参りの初着とか、お母さん手作りの初着なんて素敵ですね。「今の時代には難しいでしょうけれど、(もったいない)をもう一度見直し、知恵と工夫で日々の生活を楽しんでほしい」という糸島先生の言葉は、ほがらかに元気で若々しく生きていくための私たちへのメッセージのようです。

糸島宝舟さんについては、ホームページ「エボカワード」「輝いている人」で詳しく紹介されています。みなさんも是非、「エボカワード」を開いてみてください。
(記 片岡)

リハビリテーション

入院リハビリテーションの更なる治療効果の向上を目的に、リハビリテーション実施日の大幅な増加を行いました。従来は、土曜日、日曜日、祝日のリハビリが休みでしたが、平成19年7月16日より、日曜日以外のすべての日にリハビリが行えるようになりました。「病気に盆・正月・連休なし」を合い言葉にスタッフ一同頑張っております。リハビリの効果の向上は勿論、休日しかこられないご家族との情報交換ができたり、スタッフの監視が増えることによる院内の安全管理の面でもいい結果がでております。

作業療法とは…

リハビリテーションというと、歩行練習や筋力トレーニング、麻痺に対しての機能訓練を想像される方が多いのではないかでしょうか。当院では機能訓練の他にも食事・歯磨き・着替え・トイレといった生活動作の訓練にも力を入れています。脳血管障害により、麻痺や高次脳機能障害（注1）といった症状が出現すると、様々なことが困難になってしまいます。当院では患者様の今後の生活を想定しながら、実生活に役立つリハビリテーションを行っています。

今回は、左半身に麻痺があり、服の着脱の順番がわからない、服の裏表・上下・左右を間違う「着衣失行」という高次脳機能障害もある患者様の上着の着替え練習を例にとってみましょう。まず、着替えの順番を紙に書き、確認しながら行うようにします。最初は出来るだけゆったりした着やすい服を選び、また、服の左側がわかりやすいよう印をつけておきます。

- ①ベッドの上に上着をきれいに広げて裏表・上下・左右を確かめる
- ②麻痺した左腕から袖を肩まで通す
- ③右腕を通す
- ④上からボタンを片手で留める
- ⑤鏡で服のねじれやボタンの掛け違いがないか確認する

このような順番で、ひとつひとつコツを教えるながら一緒に何度も練習します。訓練で出来るようになったら、病棟でも自分で着替えるようにしてもらい、実生活に訓練が反映されるようにしています。

（注1）高次脳機能障害

例 失行：身体は動くのに動きがぎこちなくなる、電話や歯ブラシなど使い慣れた物品をうまく使えないなどの症状が出ます。次号では、この「高次脳機能障害」についてわかりやすく紹介する予定ですのでご期待下さい！

食中毒と予防対策

食中毒とは？ 病原菌や有害・有毒物質が食物や飲物を介して体に入ったことが原因で起こる健康被害全般をいいます。主な症状は“腹痛・下痢”や“嘔吐”、“発熱”などで、特に6月～10月高温多湿の環境下では食中毒菌が増え食中毒が起こりやすいので注意が必要です。

栄養科部長 松井郁恵

3原則
食中毒予防の

1. 菌をつけない

（手指・調理器具の洗浄・消毒）



調理前、トイレの後はせっけんを使って手洗いをする。

2. 菌をふやさない

（食品の冷蔵保管）



5°C以下
-15°C以下
購入後すぐに冷蔵庫へ

3. 菌をやっつける

（十分な加熱）



中心温度
75°C
1分以上

入院生活の楽しみ“行楽弁当”

食事は私たちにとって楽しみの一つです。患者さまに少しでも心の安らぎや季節感を味わっていただきたいと、四季折々の行事食を実施しています。手作りのメッセージカードなどをお膳に添えて、患者さまの要望に応える食事サービスを大切にしています。



メニュー

- 栗ご飯
- はまちの照り焼き
- 二色巻き
- 炊きあわせ
- フルーツ
- すまし汁

Q&A

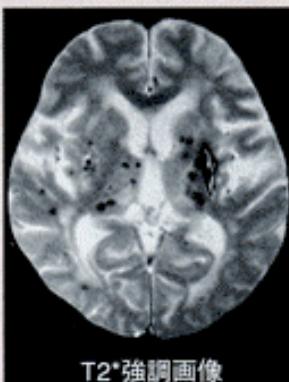
『微少出血(Microbleeds)』について

ドクターに聞いてみよう!!

脳神経内科 仲 博満 医師

Q. 微少出血(Microbleeds)とはなんですか?

A. 脳卒中の診断にMRI検査が威力を発揮します。MRIの撮像法には様々な方法があり、近年、T2*(T2スター)強調画像という方法が開発されました。T2*強調画像では、ときに円形の低信号(黒くぬけて見える)病変を認めることができます(T2*強調画像参照)。この病変は、病理学的にはヘモジデリン沈着と一致すると報告され、ヘモジデリンは出血によって脳に沈着するものですから、微小出血(microbleeds)という名称がつけられました。微小出血の病的意義について、この数年間研究が進んできました。これまでに、脳卒中とくに脳出血を発症した患者さんで高頻度に認められ、高血圧が危険因子であることが判明しています。



Q. 微少出血(Microbleeds)にどう対処すればよいのでしょうか?

A. 微小出血があると将来、脳出血を発症しやすいのか、抗血栓療法(血液をさらさらにする薬など)を受けていると脳出血を発症しやすいのか、また、高血圧をきちんと管理すると脳出血をおこしにくいのか、といったことが関心を集めています。これは、脳卒中患者さんの治療方針にも影響を与えることですが、現段階ではまだ結論は得られていません。梶川病院は多くの脳卒中患者さんを診療していることもあり、微小出血についての研究を進め結果を患者さんに還元できればと考えています。

高血圧とお酒の適量

高血圧の大きな原因是生活習慣でその一つに習慣的な飲酒があります。よく生活習慣の改善に「お酒はやめたが煙草は吸っている」という声を聞きますが、「煙草は百害あって一利無し」逆に少量のお酒は血管を拡張して血圧を下げる効果があります。もちろん飲みすぎは厳禁!お酒のカロリーによる体重増加や、酒の肴は塩分の過剰摂取となり高血圧の原因となるからです。高血圧は脳卒中の危険因子です、お酒の適量を覚えて節酒に心がけ高血圧の予防に努めましょう。

「飲み過ぎないお酒の適量」日本酒:1合、ウイスキー・ブランデー:ダブル1杯、焼酎:ぐい飲み1杯(お湯り1杯)、ビール:中瓶1本500ml、ワイン:200ml

第10回日本病院脳神経外科学会 7月14,15日、大分県別府市の「ピーコンプラザ」で開催されました。

- 看護部「末梢静脈持続点滴トラブルにおけるリスク要因の考察」郷路 彩
「回復期における転倒転落アセスメントシートの有効性について」大石典子
- 薬剤部「電子カルテにおける持参薬の運用」下手美紀
- リハビリ部「ADL支援表をベッドサイドに貼布することにより患者情報共有促進の試み」南 賢児
- 放射線・検査部「急性期脳梗塞のMRI検査におけるDWI,PWIの増加率」平田明子



台風4号暴風雨の中で交通機関も麻痺、日帰りの予定が一泊、別府から愛媛を経由して広島市宇品に帰港と演者は大変でしたが、思い出に残る学会となったのではないでしょうか。

ふれあい看護体験

■とても勉強になり、すごく楽しかった。

「私は将来作業療法士になりたいのでふれあい看護体験に參加しました。ナースキャップは落ちうだったけど、格好良くてすごくうれしかったです。血圧を計る練習はネジをゆっくり下げていくのがとても難しかったです。患者さんの血圧を計るのうまくできませんでした。その後は手や足を洗ってあげました。患者さんの手は力が入っていて指と指の間が洗いにくかったけど、お風呂に入れない人だったので、きれいにしようがんばりました。患者さんはずっと口を開けて眉間にしわをよせていたけど気持ち良かったと思います。お昼になってご飯を食べさせてあげました。次はリハビリを見に行きました。手が動かなくて物をつかんで感覺を覚えるリハビリをしていました。私も一緒にリハビリをしました。私にとっては簡単なことだけど患者さんにとっては難しいことなんだなと思いました。最後に車椅子に乗りました。動かされたら意外と怖かったです。初めて見るものや知ることがたくさんあってとても勉強になり、すごく楽しかったです。ありがとうございました、また来年も参加したいです。」（小5:S.Y）

■今回の体験を今後に生かしたい。

「私は今回の看護体験でたくさんのことを経験し学ぶことができました。今まででは、おじいちゃんやおばあちゃんのお見舞いでしか病院にきたことがなかったけど、こうやって学習の場として利用することができてとても参考になりました。特に印象にのこっているのは、病院の中にはたくさんの工夫がしてあったところです。例えば踏んだら音ができるようなマットを患者さんの近くに置いたり、ナースコールの変わりに注1)「テントウムシ」が置いてあったりしたところです。実際に患者さんにご飯を食べさせてあげたり、手や足拭いてあげたりすることができて、看護婦さんの日頃の大変さを実感することができました。最後には私の質問に答えてくださってありがとうございました。とても細かいところまで患者さんに気を使っているということが分かりました。今回の体験をこれから的生活に生かていきたいと思います。本当にありがとうございました。これからもがんばってください。」（中3:M.Y）（注1:転倒や転落防止のアラームコール）

■看護の大変さがわかりました。

「8月2日は車椅子に乗ったり、患者さんの手や足をきれいにしてあげたり、みんなでごはんを食べたりしてとても楽しかったです。すごく服が大きかったから階段を上がるのとかがちょっとつらかったです。最初はみんな

「ふれあい看護体験」とは、「看護の日」記念行事の一環として保健医療福祉施設がドアを開き、見学や簡単な看護体験、関係者との交流などを実行するイベントです。当院でも8月2日(5名の参加)ふれあい看護体験を行いました。感想や激励のメッセージが届いたので紹介します。



なとはあまりしゃべれなかつたけど、だんだん仲良くなつてしまふようになつたのでとてもうれしかつたです。看護婦さんたちがこんなに大変なことをしているとは思ひませんでした。無理をしないでしっかり休んでください。最初はちゃんとできるかと心配でした。だけど、ちゃんとできてうれしかつたです。ケーキをくださつてありがとうございました、とてもおいしかつたです。

■ 今來は看護師になれた

「今回、看護体験に参加することができて本当によかったです。私は将来看護師になりたいと思っているのですが、実際に病院で体験したことはありませんでした。体験では血圧を測ったり食事の補助についてと普段できない貴重な体験をさせていただくことができました。普段、血圧はデジタル血圧計で測るのですが、水銀血圧計を使い初めて自分の耳で音で確かめました。練習ではうまくできても、実際に患者さんの血圧を測定させていただくと難しく大変でした。午後のリハビリ見学は新しいことをたくさん学ばせていただきました。どんなリハビリがありどんなことをしているのか知らなかったけど、リハビリを見学して「大変でも続けることが大切なんだ」と改めて実感することができました。普段見れないところを見たり、経験することができ、改めて看護師という仕事に就きたいと思いました。

いたと思いました。
体験の場を提供して
くださった病院のみ
なさん、協力していいた
だいた患者さん、本
当にありがとうございました。|



電車[5番線] 広島駅 ← 広島港……南区役所前電停下車

バス[7号線]横川 ← 向洋方面(紙屋町経由) …… 昭和町下車

【12号線】戸坂 ← 仁保方面(八丁堀経由) …… 竹屋町下車

〔23号線〕横川 大学病院(延町八丁目細曲)…昭和町下單

【郊外線】(1) 久喜—中野原 昭和町下車

卷之二

- 梶川病院の所在地は、「国道2号線平野橋西詰め北側」です。
 - 介護老人保健施設ひばりの所在地は、「比治山橋西詰めを南へ入る」です。
 - 居宅介護支援事業所つばさの所在地は、介護老人保健施設ひばり1階にあります。



■医療法人■
翠清会

梶川病院

〒730-0046 広島市中区昭和町 8-20
TEL.082-249-6411 FAX.082-244-7190